

千曲市国土強靱化地域計画案に対する意見及び回答について

～貴重なご意見ありがとうございました～

提出された意見と市の考え方については次のとおりです。

No.	ご意見	意見に対する市の考え方
1	<p>消防団員や分団長の日常の負担軽減をお願いします。</p> <p>地域防災のため消防団は必要ですが、人数不足が深刻で私の地区でも、もともとの若い人が転居などで少なく、勧誘に行っても仕事（夜勤や土日仕事、出張など）、家庭（子育て、介護など）が忙しいからと言われて断られています。</p> <p>そのため今いる人数で活動していくしかないので、式典や操法大会、会議など防災活動に本当にそれが必要なのか？と疑問に思うものは縮小や廃止を検討して欲しいです。</p> <p>会議の削減やリモートの導入による団員や防災課の負担軽減。防災にとって必要な訓練、放水訓練など実際にポンプ車や可搬ポンプの正しく扱う訓練をシーズン毎に行い機材に慣れておくことなど必要最低限の訓練の実施し、団員1人1人のスキルを保ちながら負担の軽減など。</p> <p>また私の住む地域では団員は高齢化、そして人数は減少する一方ですので、消防団だけの活動は直ぐに限界がくることも予想されます。そこで公民館や地域の方も巻き込んで防災活動してみてもどうでしょうか？その方達が可搬ポンプなどを動かしたら大きな戦力になると思います。</p> <p>無知で我儘なことを色々言ってしまう申し訳ありません。ですが、ぜひとも地域の特性にあった防災活動をしていけたらと思っています。</p> <p>出来るところから、小さいことから防災課と消防団が良い方向に変えることができるよう、見直しや検討をお願いします。</p>	<p>ご意見のとおり地域防災には消防団は欠かせない存在です。消防団員の負担軽減については、訓練、講習会等の同日開催による年間事業日数の減少や参加人数の縮小により団員一人ひとりの負担を減らすよう心掛けて年間事業を計画しています。有事の際に必要な訓練や講習会等によりご負担をおかけしておりますが、消防団活動についてご理解いただき、地域のため引き続きご尽力いただきますようお願いいたします。</p> <p>消防団所有の可搬ポンプについては、消防車両等も同じですが、団員以外の方が使用し、事故等が発生した場合やケガを負った場合、保険等の対象となりませんので絶対に使用させないようお願いいたします。</p> <p>また、「公民館や地域の方も巻き込んで防災活動」とご意見をいただきましたが、各地区にある自衛消防団、自主防災会はその要となります。災害時には、消防団と地域の皆様の協力による「共助」が減災には欠かせないため、地域特性に応じた防災訓練などの実施について検討してまいります。</p>
2	<p>国土強靱化がどんなものなのかわかりづらいので、その説明をしてください。</p> <p>一部言葉や構成が統一されていない気がするので合わせてください。</p>	<p>ご意見のとおり、内容がよりわかりやすくなるよう文言の修正や追加をしました。</p>